こだいら未来新聞　Vol.11版

NEWSLETTER

2026
11/12
立憲民主党
号外

サマリー　令和８年度小平市一般会計過去最高969億円　補正予算4号成立



小平市が公表した令和8年度一般会計当初予算は総額951億円であったが、補正4号で緊急物価高騰対策等が9月定例会最終日に可決され総額969億円となった。
補正予算4号では、以下の主要事業が盛り込まれた。

- こども食堂への食料給付（お米現物を予定）　125万円
- 農業生産資材費高騰臨時対策補助拡充　500万円
- 低所得ひとり親世帯生活支援特別給付金　2632万円
- 自治会防犯カメラ設置等補助の増額　1346万円
- 中学校不登校等生徒への給食提供　175万円
- 介護認定調査員支援システムの導入　1777万円
- FC東京ホームタウン25周年連携クラウドファンディング　180万円



私の提言１　公立昭和病院の持続可能な運営に向けて



この病院は構成7市の基幹病院として、救急医療・高度急性期医療・感染症対応など、地域に不可欠な「政策医療」を担っている。しかし、令和6年度決算では約14.7 億円の純損失を計上し、厳しい環境の中にいる。
6月に診療報酬制度は一部見直されたが赤字解消は容易ではない。特に緊急医療を維持していくため、設立100周年を迎えるこの病院の価値を理解して、何ができるか継続提案していきたい。小中学校生の医療教育の充実もその一つである。

私の提言２　助成金の在り方を考える

2026年9月期一般質問では、人間ドック助成制度を取り上げた。基礎自治体が実施する望ましい助成は、
①低コスト　②迅速　③適切 であると考える。
助成金の運用コストが助成額より高くなることは避けるべきである。また、市民の立場からすれば、費用を支払ってから申請して助成金を受け取るよりも、購入時に相当額が割引される方が利便性が高いのは当然だ。
この「①低コスト・②迅速・③適切」は相反するものではなく、DXやマイナンバー制度の活用により同じ方向へ制度運用を導くことができる。
2025年6月期一般質問では補助金の「見える化」を提言し、現在は助成金の予算消化状況が開示されるようになったが、まだ道半ばである。今後も助成金制度の運用改善を政策テーマとして取り組んでいきたい。

NEWS　小平駅北口開発最新情報

物価高、資材費高騰等から事業協力者から事業検討の中止という考えが提示された。準備組合は、そのメンバに以下の2案についてアンケートをすることとなった。今後一定の方向が決まる予定である。
案1　これまでの市街地再開発事業の計画は中止、2年間を目標として新たな事業協力者の選定を行う。2年間で目途が立たなければ街路事業を市に依頼
案2　市街地再開発事業の検討の中止、市に街路事業を依頼
小平駅付近の踏切が、新たに鉄道立体化の検討対象区間に位置付けられたことも含め、長期的にみて住みよい小平、便利な拠点になるよう地元の皆さんとともに考えていきたい。

私の提言３　WI-FI環境の公民館・地域センターへの全館整備

小平市では令和8年度末までに全ての公民館と地域センターへWi-Fi設備が導入される。しかし計画の具体像や活用方法は市民に十分伝わっておらず、変化が実感しにくい状況である。高齢者や子育て世代にも届く周知方法の整備と、オンライン学習や地域発信拠点としての活用モデルの提示が求められる。さらに若者参画を促すeスポーツ大会など、新たな魅力を生むイベント展開も有効である。特に避難所となる両施設は、非常用発電装置を含む通信環境の点検と、平時からの安定した運用確保が重要である。最新技術動向も含め提案していきたい

NOTICE　皆さんの意見を大募集！ぜひアンケートにご参加ください。

より良い小平市の実現に向けて皆様のご意見をお聞かせください。皆様の声が小平市の成長に寄与します。このアンケートはオンラインで簡単にご回答いただけます。

発行元　こだいらの未来を考える会　代表　岩本　誠（小平市議会議員）

岩本誠HP　080-1269-2770　仲町210-2-203　kodairaiwamoto@gmail.com　意見募集

www.kodairaiwamoto.com

NEWSLETTER

こだいら未来新聞
Vol.11版

EVENT

立川市　そんぽの家S見学_20260923



介護福祉施設「そんぽの家S」の「脳とからだの健康教室」を立川市内で体験・見学させていただいた。実際に60分プログラムに参加し、終了後には施設の管理者の方とも対談した。その特徴は3つで、① 全国そんぽの施設がテレビ会議で連携していた② インストラクターの双方向コミュニケーションが優れていたこと、参加者を名前で呼びかけ、クイズを用いて一体感と臨場感を醸成していた③ 椅子に座ったままでゴムバンドを使った本格的な運動も行われていた。これぞ未来のフレイル予防。

EVENT

滝山・前沢　みんなの懇親会_20260921

東久留米市で開催された、医療・介護・市民の皆さんによる懇親会に参加してきた。前田病院、滝山病院、黒目川診療所の先生方や看護師の皆さま、福祉業界からは「わたしんち」の代表・施設長の皆さま、西東京市や小平市からの参加者、そして一般市民の方々も多く集まっていた。 食事と飲み物を囲みながらの自己紹介が中心であったが、顔の見える関係が生まれ、医療・介護・市民の皆さんと同じ時間を共有できたことは非常に貴重な機会であった。

これからも、ベーシック・サービスとして誰もが必要な医療・介護サービスを安心して受けられる社会の実現を念頭に、行動していきたい。

行政視察

千葉県白井市　データセンター建設の経緯・住民意見・市対応の概要調査__20261009

小平市内ではデータセンター建設工事が進み、近隣住民から様々な声が上がっている。ここで5地区のデータセンターで建設工事が進んでいる白井市の都市建設部を訪問したところ①条例に記載されていない細部についても環境配慮書を用いて丁寧に協議していること②対象エリア住民から寄せられた意見には個別に文書で回答していること③工事完了後も住民説明会を継続していること④地域貢献として地元小学校の施設見学の受け入れなどが確認できた。非常に参考になる事例も多かったので、引き続き検討していきたい。



スケジュール

小平市の大型開発状況（最新版はQRコードから確認できます）

	担当課	現状	7年度	8年度	9年度	供用開始	記事
小川駅西口再開発	地域整備支援	使用開始	工事 ▲9/30指定管理事業者決定	8/1～居住開始 11/1～複合施設供用開始		R8年8月 公共床11月1日 暫定歩行者デッキ→3月末予定	R7/9/30市議会にて議決→指定管理者はシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 R8/10/5委員会
			再開発総事業費　252億7700万円				
小川駅西口地下自転車駐車場	交通対策	設計		総事業見込　29億2435万円（西武建設）		R11年6月完成予定	R8/9/17委員会
小平駅北口開発	地域整備支援	観測期間	観測期間	6/28総会 R8年度末社会情勢で判断		未定（R19年度事業完了）	R7年5月29日再開発準備組合総会 R8/10/5委員会
小平駅南口自転車駐車場	交通対策	実施設計済	実施設計	年度内契約予定 解体、建設工事	建設工事	R10年3月～供用開始	R7/7/13市民説明会資料 R8/3/5予算委員会 R8/6/9委員会
				総事業見込　3億1946万円			
東部公園 萩山公園	文化スポーツ	設計	▲6月提案締切 ▲12/17 事業契約締結			R11年度	R7/12/17本会議事業契約議決 ■東部公園25M室内プール11年4月以降 ■萩山公園 屋外スポーツ機能
			契約会社：小平東部・萩山公園PFI株式会社（フージャースグループ）/契約金額：46億56百万				
南西部地域公園 体育施設	■公園 水と緑と公園課 ■体育館 文化スポーツ ■ふれあい下水道　下水道	工事中	中央グランド改修設計 中央公園有料駐車場	鷹の台　中央グランド改修工事	供用開始	R9年4月～	R7/2/1説明会 R8/3/13委員会
			契約会社：こだいらパークコネクトグループ/買取価格 中央公園グランド：6億8百万　鷹の台公園：5億94百万				
中央エリア	福祉政策	設計、工事	R7～10年度工事	ひろば整備検討		R11年度以降 新建物 R13年度ひろば整備	R7/12/12全員協議会 →広場別棟建設中止 R8/1/15委員会 R8/10/6委員会
			総事業見込　123億円				
第11小学校複合施設整備	教育部施設更新 地域コミュニティ	設計	▲3月 基本設計終了	▲3月 実施設計終了	9～14年度工事の見通し		R7/12/12全員協議会 →13小学校等複合施設整備延期 R8/3/11委員会 R8/6/10委員会
			総事業見込　111億円				